

## 一般缶連合会ニュース



## 全日本一般缶工業団体連合会 第42回定時総会

## 初のWeb活用によるオンライン開催

## 「一般缶イノベーションフォーラム2020」は今秋に開催決定

全日本一般缶工業団体連合会は令和2年6月12日、Webを活用したオンライン形式で第42回定時総会を開催した。出席者は理事8人、監事2人の合計10人。

安藤宏行副会長の開会の辞で始まり、清水雄一郎会長が「本日の定時総会は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、ZOOM会議という初の試みとなるが、皆様から活発な議論を進めていただき有意義な総会としたい」と挨拶した。次いで清水会長が議長となり「令和元年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「令和2年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法の決定の件」「全日本一般缶PR活動推

進協議会の件」が上程され、

いずれも原案通り可決承認された。また「その他の件」で、令和2年7月3日に開催予定であった「一般缶イノベーションフォーラム2020」が新型コロナウイルスの感染

拡大の影響で令和2年5月29日に中止決定されたことに関し、最上裕光担当委員長から今秋をめどにWebを活用したオンライン開催の提案が出された。討議の結果、全会一致で承認された。

最後に廣瀨泰久副会長が「今回はオンラインを活用した初の総会であったが、これから先、平時に戻ってもこれを併用しながら連合会活動をより活発化できるようにしていきたい」と閉会の辞を述べ終了した。

## 令和2年度事業方針

令和2年度のわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛や買い控えなどで4月の国内消費が比較可能な平成13年以降で最大の下げ幅を示すなど、先行きの景気に暗雲が漂い、大幅なマイナス成長となることが予測される。

一般缶業界においては、令和2年4月の生産実績が平成20年のリーマンショック以来12年ぶりとなる前年同月比80%台に落ち込んでいることから、本年度はかつてない深刻な事態に直面する恐れがある。

このような状況を踏まえ、本年度の連合会事業は新型コロナウイルス感染の推移を見極めながら進めていく。

一般缶PR事業では、可能な範囲内で学校教育との連携を図り、一般缶DVD『人の技と夢が詰まった一般缶』の普及に努める。展示会によるPRでは、持続可能な社会の実現に向けた環境展「エコプロ2020」にスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展し、リサイクルの優等生である一般缶の環境特性を3Rの面から一般消費者等にアピールする。また、スチール缶のリサイクルをより円滑に進めるために本連合会が自主制定している「一般缶材質表示マーク」の使用に関するマニュアル改正については、平成30年7月から実情に即した見直し作業を進めてきたが、本年度中の理事会で最終的な改正を行う。ホームページによる広報では、所属員会社への利便性向上と情報共有を図るため、「組合員専用ページ」欄を開設する。これにより所属員会社はユーザー名とパスワードでこのページを閲覧できるようになる。

教育情報事業では、令和2年7月3日に予定した「一般缶イノベーションフォーラム」は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止する。令和3年新年賀詞交歓会は世界貿易センタービルの閉館に伴い会場を「浜松町東京會舘」から「フォレストテラス明治神宮」に移し開催する。情報提供事業として「一般缶連合会ニュース」を2回発行するとともに、一般缶業界に関連した情報を適宜収集し、提供する。

このほか、調査研究事業では「景気動向等アンケート」及び「一般缶鉄鋼月報」の取りまとめを従来どおり行い、業界動向の把握に努める。

# 会員組合通常総会報告

## 東日本一般缶工業協同組合

東日本一般缶工業協同組合は令和2年5月14日、東京・台東区の組合事務所第42回通常総会を開催した。当日は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から人と接触する機会をできる限り避けるため正副理事長会社（3社）のみ本人出席とし他の組合員は書面議決（30社）の形で行われた。

はじめに野口雅春事務局長が開会を宣し、廣瀨泰久理事長が挨拶したのち議長となり議案の審議に入った。第1号議案「令和元年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」、第2号議案「令和2年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」、第3号議案「令和2年度借入金残高の最高限度決定の件」が上程され、いずれも賛成多数（書面出席を含む）で可決承認された。最上裕光副理事長が閉会の辞を述べ終了した。



コロナ禍での東日本組合総会シーン

## 西日本一般缶工業協同組合

西日本一般缶工業協同組合は令和2年5月21日、組合事務所第52期通常総会を開催した。出席者は委任状を含め13人。清水雄一郎理事長が挨拶したのち議長となり「2019年度事業並びに決算報告書の承認の件」「令和2年度予算案並びに事業計画承認の件」が上程され、いずれも原案通り可決承認された。また「役員選任の件」では、理事1人の辞任に伴う補充選挙が行われ、明和金属工業(株)代表取締役の渋谷剛志氏が満場一致で選任された。

馬場康之副理事長が閉会の辞を述べ終了した。

## 中部製罐工業協同組合

中部製罐工業協同組合は令和2年5月28日、名古屋市中村区・OKBハーモニープラザで第70回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め8人。

事務局が開会を宣し、安藤宏行理事長が挨拶したのち議長となり「平成31年度事業報告・収支決算報告及び剰余金処分(案)の件」「令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認に関する件」が上程され、いずれも原案通り可決承認された。石川博章副理事長が閉会の辞を述べ終了した。



## 全日本一般缶工業団体連合会

今年も  
エコプロ2020に  
出展します!



エコプロ2019出展ブースの様子

### 会期

令和2年11月26日(木)・27日(金)・28日(土)  
10:00~17:00

### 会場

東京ビッグサイト西ホール

エコプロ2020は環境への関心の高い一般消費者やビジネスパーソン、行政・自治体など環境を取り巻く多様なステークホルダーが一堂に集い、「持続可能な社会の実現に向けて」をテーマに掲げ、社会課題の解決を目指す展示会です。

全日本一般缶工業団体連合会は昨年に引き続きスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展します。この時代、さまざまな容器包装材がある中で、リサイクル率が90%超の一般缶（スチール缶）は循環型社会の優等生であることを広くPRします。

## 東日本一般缶工業協同組合第2回理事会

東日本一般缶工業協同組合は令和2年6月1日、Webを活用したオンライン形式で第2回理事会を開催した。

議題は「今後の活動方針について」。

冒頭、廣瀨泰久理事長は「新型コロナウイルスの感染拡大の影響で世の中のものやサービスが今までとだいぶ変わってきた。それに伴って一般缶組合もこれまでとは違う在り方や活動を考えていくべきだと強く感じている。このようなタイミングで皆さんとすり合わせていかないと何も動き出すことができない」と語り、続いて「当組合は以前から大きく3つの活動の柱を設けている。1つ目は『一般缶PR』。その主体は連合会だが、当組合はその中心的な役割を果たしていかなければいけない。2つ目は『学びの場の提供』。Webをうまく使えば今までよりも気軽に学びの企画ができる。3つ目は『情報の提供』。組合は行政からの情報の窓口になっており、その役割は大きい。最近ではコロナ関連の情報が多く入っている。今まで以上に力を入れていく。そのほか、ゴルフのCPSM会や優良従業員表彰を行っている」と説明した。

このあと、①優良従業員表彰②CPSM会③情報の提供④一般缶PR⑤学びの場の提供に關し、出席者と意見交換を行った。最後に廣瀨理事長は「皆さんから貴重な意見を頂き、今までは違う組合活動の在り方などが検討できた。今後必要に応じてWeb理事会を開催していきたい」と締めくくった。

## 西日本一般缶工業協同組合 三役ZOOMミーティング

西日本一般缶工業協同組合は令和2年5月11日、三役ZOOMミーティングを開催した。

清水雄一郎理事長は「皆さん、ご無沙汰しています。新型コロナウイルスの感染拡大で一般缶組合の日々の顔を合せての会合ができなかったが、今後は今回のようなZOOMミーティングの形で行うことになると思う」と挨拶した。

ミーティングでは、(1)新型コロナ状況下での缶需要の現状について「ディズニー、USJ、デパート等が休園、自粛等をしているので大変厳しい状況である」「需要が戻るには、自粛が解除されても、かなり時間がかかる」「売上は3月よりも4月の方が大きく落ちている」「塗料関係では巣ごもりで使う物の需要があり、化学はあまり影響がない」「現状では先が見えない状態であるが、仕事は、徐々にやって行かなければならない」「ロボット等による自動化については、追い風である」「通販等新しい企画も考えていかなければいけない」「休業等各種の助成金の申請も行っていきたい」「在宅勤務を一部行っている」等が話し合われた。(2)6月以降の行事等の対応について「今後の役員会・合同部会は、できる限り今回のようなZOOMミーティングで開催していきたい」「連合会との会合もこのような形での連携を取っていきたい」



コロナ禍での西日本組合三役ZOOMミーティングの様子

## 西日本一般缶工業協同組合 第1回役員ZOOMミーティング

西日本一般缶工業協同組合は令和2年6月10日、第1回役員ZOOMミーティングを開催した。

始めに、新型コロナウイルス感染拡大の状況下での缶需要の現状について、各役員から会社の売上等の現状が報告された。

- 売上はコロナの影響で4月よりも5月が大きく落ちている。6月に入り少し上向しているが、コロナ以前には戻っていない。
  - 大阪のUSJ、デパート等は一時休業から再開し自粛解除となったが、特にデパートは顧客が平常に戻っていない状態で大変厳しい。
  - 緊急事態宣言は解除されたが、缶需要はすぐには回復されず、元に戻るには秋口から来年の春以降になるのではないかと。
  - 需要が戻るには、全体の人の動きがない限り、かなり時間がかかる。
  - 塗料関係では巣ごもりで使う物の需要があり、化学は余り影響がない。
  - 現状では、まだ先が見えないが、仕事は徐々に増やしていかなければならない。
  - インバウンド需要の影響はあると思うが、どの程度か把握できない。
  - テレワークを一部行っている。
  - 鋼材や副資材等の値上げの話は若干来ているが、少し先になると思われる。
- 次いで、今後の新型コロナウイルス感染拡大が終息していく過程で、新しい方向性への取組と労働環境について報告された。
- 今後、人の動きで商品の売上が増えることを考えても、現状ではデパート等に顧客は戻らないと思うので、自社の販売方法等を変えていく（通販等）方向も必要である。
  - 一般缶をどのようにPRするか、新しい企画を考えていかなければならない。
  - 工場等でのマスク着用を義務付けているが、これから暑い夏に向うことで熱中症にも気を付けなければならぬ。

このほか、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う各種給付金、助成金、融資の問題等について報告された。

# 第40回優良従業員表彰式を開催

東日本一般缶工業協同組合

## 優良従業員6人が栄えある理事長表彰を受賞

東日本一般缶工業協同組合は令和2年1月29日、東京・中央区日本橋浜町の明治座で優良従業員表彰式を開催した。表彰式は組合創立以来毎年実施しており、今年度は40回の節目で組合員各社から推薦された6人が受賞した。

来賓として経済産業省関東経済産業局産業部の戸川哲宏製造産業課長、東京都中小企業団体中央会の小林仁志専務理事、同中央会の伊東忠雄参事が出席した。

表彰式は神宮善太郎運営委員長の司会で進行。竹内雅夫副理事長が開会の辞を述べたあと、挨拶に立った廣瀨泰久理事長は「本日は表彰されて『おめでとう』だけではなく、むしろ私共から『ありがとう』と申し上げたい。我々の業界を支えて下さっているのは皆様方ひとり一人の力であると感じているからです。社員ひとり一人が誇りを持って毎日の仕事に取り組んでいくことが会社ひいては一般缶業界を支えていくこととなります。きょう表彰された皆様方はその代表でもあります。その意味で心から『ありがとう』と『おめでとう』を申し上げます」とねぎらいと感謝の言葉を添えた。

続いて廣瀨理事長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が贈られた。受賞者を代

表し金方堂松本工業(株)技術開発部長の太田浩二氏が謝辞を述べた。このあと関東経済産業局の戸川製造産業課長、東京中央会の小林専務理事から祝辞があった。最上裕光副理事長が閉会の辞を述べ、記念撮影のち表彰式は終了。休憩のあと受賞者は明治座公演「福田こうへいコンサート2020」を楽しんだ。



廣瀨理事長に代表して謝辞を述べる太田浩二氏



明治座の式場で記念撮影

受賞者は以下の通り。(敬称略)

太田浩二(金方堂松本工業(株))

新井康之(同社)

藪内香織(同社)

塩田祐輔(株)ヒロハマ)

石井勝也(同社)

矢野裕明(水戸部製缶(株))

### 受賞者から寄せられた喜びの声

勤続12年目、これまでの仕事を評価していただき大変うれしく思います

受賞を機に今後の仕事への励みになりました

受賞に恥じないよう、日々業務遂行に努めます

受賞の喜びを得られたのは上司、先輩のご指導と良き同僚に恵まれたおかげです

これからも今以上に精進していきたい

今回の受賞に感謝し、これからも頑張って仕事に専念します

# 組合員に向け『理事長通信』を 毎月発行


東日本一般缶工業協同組合は廣瀨泰久理事長が自ら執筆する『理事長通信』を令和元年8月から組合員に向け発信している。廣瀨理事長によれば「一般の組合員からすると『組合は何をやっているのか、なかなか伝わりにくい』という話をよく耳にする。だから、例えば『組合や一般缶業界の果たす役割と機能』『経営者の責任』『自らの課題』『社員に対する

見方』などに焦点を当てて定期的に『理事長通信』という形で発信していきたい」という。

組合活動についての広報と組合に関しての理解を深めてもらうと同時に相互研鑽することに対して一定の寄与ができるものと期待される。A4判1ページ程度の分量で月1回のペースで発信しており、令和2年7月で発行満1周年を迎えた。

## 理事長通信の記念すべき第1号

## 緊急事態宣言発令中に発行された第10号



### 一般缶 理事長通信 …… No.1

令和元年 8月発行  
東日本一般缶工業協同組合  
理事長 廣瀨泰久

さる6月12日の東日本一般缶工業協同組合理事会にて、理事長を引き続き拝命いただいた廣瀨です。これからの任期2年間、よろしくお願い致します。  
さて、この任期中、「組合の活動状況」とか、そもそもの「協同組合の目的」そして自分自身の考える「事業・組合活動で大切にしたいこと」などを発信していきたいと存じます。  
組合員の皆様方には、お気軽にお読みいただければ幸いです。第一回目の今回は「協同組合に集う意義」についてです。

### 協同組合に集う意義／十二分に活用を


昨年、「一般缶業界再生への道」と題した課題解決プロジェクト支援事業成果報告書が出されました。その中で明治大学の森下教授が記述された「自助努力と相互扶助の精神を取り戻せ」という項目が、自分の中では大きく響いています。

曰く「組合の定款にある『組合は組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な共同事業を行い、組合員の自主的な経済活動を促進し、その経済的地位の向上を図る』は、どの組合にもある一文である。」とあり、さらに「(サミュエル・スマイルズ、二宮尊徳、D・カーネギーなどの)賢者が教えるところの意図は、自己中心主義の生き方や経営は必ず失敗へ繋がる原因となり、逆に共存・共栄による他者との信頼と協力関係を重視した生き方や経営こそ、成功の近道であるということである。まさに『自助努力と相互扶助の精神』の実践なのである。」とのことでした。

私自身も一般缶組合に関わってずいぶん長くなりますが「これって本当だな」とつくづく感じています。担当してきたこととしますと、エコロジー・P・Rの関係が多いですが、取り組んできた「優CANレポート」にしても「オリジナルクッキー」の事業にしても、大きな負担になったという感覚はありません。むしろ、自分が主体的に関わったことで、純粋な達成感すら感じる事が出来ています(勝手に思っているだけです)。

「組合に加入さえしていれば、誰かがメリットを差し出してくれるという訳ではない」というのも事実ですが、「組合に関わることで自己を発揮することが出来る」「若干でも業界に貢献できる」「いろいろな情報を得る機会が格段に増える」こともまた事実。せっかく加入している一般缶組合ですので、皆さん十二分に活用して下さいね!

General Tin Can Manufacture Association of East Japan



### 一般缶 理事長通信 …… No.10

令和2年 5月発行  
東日本一般缶工業協同組合  
理事長 廣瀨泰久

### 「コロナショック」に立ち向かおう!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響が、国民生活や企業経営に広がっています。一般缶業界においても、外出自粛や休業要請等の影響で、すでにきわめて大きな打撃を受けている分野もあります。今後においても、日本だけでなく世界中で受けている打撃の大きさから、長く経済が低迷することは間違いないともいわれています。今回はこの「コロナショック」に対してどう立ち向かうべきなのか、皆さんすでに取り組み中かとは存じますが、一緒に考えてみたいと思います。

(1) 感染者を出さない  
とにかく今は「感染者を出さないこと」に全力投球するとき。社内で感染者が出ると、消毒等の関係で「一時操業停止」となり、供給責任も果たせなくなります。

在宅勤務・時差出勤・三密の回避・公共交通機関の使用回避・出張禁止・会議の制限・事務機の配置変更・間仕切り・車通勤奨励・妊娠している方の特別休暇等々、それぞれの企業・就業形態によって対応は変わってくるかと存じますが、できることは何でもやるぐらいの勢いで取り組む必要がありますし、実際に取り組んでいたことだと思います。

社内の、どれほどの対策を立てても、休日等における行動は社員の皆さん全員の自覚に委ねられます。ご家族の感染防止も含めて、お互いに高い意識を持つように働きかけましょう。

(2) 資金手当と助成金等全面活用  
急激に売り上げが減少する事態に備えて、とにかく資金を潤沢に持つておく必要があります。今、特に問題はなくても、これからどんな状況になるかは誰にも分かりませんので、大恐慌も想定しての資金確保を今からしておきたいものです。

すでに資金的に厳しくなっている場合もあるかと思いますが、現在様々な資金調達や納税猶予・持続化給付金等様々な施策が展開されていますので、それらを活用しない手はありません。一般缶組合は、行政の窓口となっていますので、そうした施策がどのように展開されているかの情報の宝庫です。是非、存分に活用いただければ幸いです。

(3) 経営計画見直し検討  
このコロナ危機が終息して日常生活が戻ってくるのがいつになるのか、誰にもわかりませんが、経済的な落ち込みがどこまで深く長いのかも誰にもわかりません。想定できる最悪のケースも想定して、対応策を検討しておく必要があります。

売り上げ・利益がどこまで落ち込むのか、キャッシュフローはどうなるのか、それに対して取れる手段としては、どんなことが考えられるのか。雇用調整助成金を活用するにしても、誰をどんな形で休業させるのか等、いろいろなことをあらかじめ検討しておきましょう。

General Tin Can Manufacture Association of East Japan



**全日本一般缶工業団体連合会**  
 会長 清水雄一郎  
 東京都台東区浅草橋五丁目四一五  
 電話 〇三(五八〇九三)一三六  
 FAX 〇三(三八六四〇)九一一

**江戸川製罐株式会社**  
 代表取締役 加島 裕  
 東京都江戸川区平井五丁目四六一九  
 電話 〇三(三六一)四一三三  
 FAX 〇三(三六一)七五〇三四

**生野金属株式会社**  
 代表取締役 小西康晴  
 大阪府高石市高砂三丁目二四  
 電話 〇七(二二六八)〇七七七  
 FAX 〇七(二二六八)〇七八二

**光工業株式会社**  
 代表取締役社長 吉田龍一  
 広島県東広島市志和町冠  
 電話 〇八(四三三)五四〇一  
 FAX 〇八(四三三)五四五三

**日本製鉄株式会社**  
 代表取締役社長 橋本英二  
 東京都千代田区丸の内二丁目一  
 電話 〇三(六八六七)四一一

**東日本一般缶工業協同組合**  
 理事長 廣濱泰久  
 東京都台東区浅草橋五丁目四一五  
 電話 〇三(五八〇九三)一三六  
 FAX 〇三(三八六四〇)九一一

**工又エス金属工業株式会社**  
 代表取締役社長 中田則彦  
 茨城県つくば市緑ヶ原四丁目一六  
 電話 〇二九(八四七)七二二〇  
 FAX 〇二九(八四七)六七七九

**株式会社ゼンユー**  
 代表取締役社長 砂川秀樹  
 大阪府大阪市淀川区加島 四丁目一〇四四  
 電話 〇六(六三〇九)四〇三二  
 FAX 〇六(六三〇)二二〇〇

**日西製罐株式会社**  
 代表取締役 矢谷満里子  
 大阪府大東市御領三丁目一〇  
 電話 〇七(二八七四)〇九七一  
 FAX 〇七(二八七五)四二五二

**JFEスチール株式会社**  
 代表取締役社長 北野嘉久  
 東京都千代田区内幸町二丁目一三  
 電話 〇三(三五九七)三一一

**西日本一般缶工業協同組合**  
 理事長 清水雄一郎  
 大阪府大阪市北区天神橋二丁目一七  
 電話 〇六(六三三)一九七三  
 FAX 〇六(六三三)二九六七

**株式会社神宮製作所**  
 代表取締役 神宮芳次郎  
 千葉県野田市上三ヶ尾二丁目一  
 電話 〇四(七二五)二二六一  
 FAX 〇四(七二五)三三三七

**江戸川製罐工業株式会社**  
 代表取締役 渡邊静雄  
 大阪府大阪市鶴見区今津北 一丁目一三八  
 電話 〇六(六九六八)六七六一  
 FAX 〇六(六九六)三二五八

**三國金属工業株式会社**  
 代表取締役社長 板垣 毅  
 大阪府豊中市豊南町西四丁目一〇  
 電話 〇六(六三三)〇二五一  
 FAX 〇六(六三三)〇二五五

**東洋鋼板株式会社**  
 代表取締役社長 田辺敏幸  
 東京都品川区東五反田二丁目一八一  
 電話 〇三(四五三)六八六〇  
 FAX 〇三(三二八〇)八一六〇

**中部製罐工業協同組合**  
 理事長 安藤宏行  
 愛知県岡崎市宮地町字郷東三九  
 電話 〇五六四(五一)五六一  
 FAX 〇五六四(五一)五六三

**杉浦製罐株式会社**  
 代表取締役 杉浦由記夫  
 茨城県守谷市百合ヶ丘 二丁目八〇七  
 電話 〇二九七(四八)二五五一  
 FAX 〇二九七(四八)二五五二

**奥村製罐株式会社**  
 代表取締役 奥村清司  
 京都府綴喜郡井手町大字多賀 小字西松ヶ花一  
 電話 〇七七四(八二)二〇七八  
 FAX 〇七七四(八二)四三二四

**明和金属工業株式会社**  
 代表取締役 渋谷剛志  
 大阪府高石市取石七丁目一六  
 電話 〇七(二二七四)二二〇一  
 FAX 〇七(二二七)六三六五

**全日本金属印刷工業協同組合連合会**  
 会長 中田正和  
 東京都墨田区業平一丁目一六  
 電話 〇三(三六二)二四一  
 FAX 〇三(三六二)二五〇二

**株式会社ヒロハマ**  
 代表取締役社長 廣濱庄一郎  
 東京都墨田区石原二丁目一八一  
 電話 〇三(三六二)二六八〇  
 FAX 〇三(三六二)二六八八

**水戸部製缶株式会社**  
 代表取締役社長 水戸部伸寿  
 東京都千代田区神田和泉町 一丁目三二一  
 電話 〇三(三八六)二一六六  
 FAX 〇三(三八六)二三八八

**下宮金属工業株式会社**  
 代表取締役 下宮正裕  
 大阪府堺市堺区南島町三丁目一三一  
 電話 〇七(二二三)八一二〇  
 FAX 〇七(二二三)八一四〇

**山雄製缶工業株式会社**  
 代表取締役 山本浩之  
 大阪府大阪市北区大淀中 五丁目一四  
 電話 〇六(六四五)五一四一  
 FAX 〇六(六四五)〇八二一

**東京都磁力地金商業協同組合**  
 理事長 松苗昭文  
 東京都中央区日本橋大伝馬町一丁目七  
 電話 〇三(三六六)八三五七  
 FAX 〇三(三六六)八三五八

**金方堂松本工業株式会社**  
 代表取締役社長 竹内雅夫  
 東京都台東区東上野一丁目二八一二  
 電話 〇三(三八三)一一九一  
 FAX 〇三(三八三)七一四四

**大阪製罐株式会社**  
 代表取締役社長 清水雄一郎  
 大阪府東大阪市岩田町二丁目二八  
 電話 〇六(六七三)五五四五  
 FAX 〇六(六七二)五三四七〇

**新高垣製缶株式会社**  
 代表取締役 高垣悦夫  
 奈良県天理市永原町五五  
 電話 〇七(四三三)三三三一  
 FAX 〇七(四三三)三一四一

**有限会社山野初製缶所**  
 代表取締役 木下光美  
 大阪府八尾市太田七丁目一〇  
 電話 〇七(二九四八)〇五五八  
 FAX 〇七(二九四八)二八五五



**明邦鋼業株式会社**  
代表取締役社長 窪島孝行  
埼玉県越谷市新川町一―一四五  
電話 〇四八(九八七)〇七〇一  
FAX 〇四八(九八七)〇七三〇

**富安金属印刷株式会社**  
代表取締役社長 菊井 治  
埼玉県草加市苗塚町五七七  
電話 〇四八(九二五)二五八一  
FAX 〇四八(九二八)二六二〇

**株式会社N・P・W技研**  
代表取締役社長 山本将之  
三重県伊勢市佐八町八九四  
電話 〇五九六(三九九)二一三三  
FAX 〇五九六(三九九)一三三六

**西部容器株式会社**  
代表取締役 川島大吾  
大阪府摂津市別府二―三一一一八  
電話 〇六(六三三四九)一六五一  
FAX 〇六(六三三四九)七二二八

**株式会社  
ライトハウス金属工場**  
代表取締役 岩橋 徹  
大阪府大阪市鶴見区今津中  
電話 〇六六九六(三〇四四一)一四一三四  
FAX 〇六六九六(三〇四四一)二二九八

**スチールリーフ株式会社**  
代表取締役社長 茂木孝之  
東京都葛飾区亀有五―四八―一五  
電話 〇三(三六二〇)八〇三〇  
FAX 〇三(三六二〇)八〇六〇

**二橋プリント株式会社**  
代表取締役 二橋英之  
埼玉県三郷市彦川戸一―三八―六  
電話 〇四八(九五三)二二六六  
FAX 〇四八(九五三)五四二一

**松本金属工業株式会社**  
代表取締役 松本勝俊  
大阪府大阪市北区天満二―二一―八  
電話 〇六(六三三三)九九四一  
FAX 〇六(六三三三)九九四九

**興和鋳力印刷株式会社**  
代表取締役社長 池田利恵子  
愛知県津島市神守町字中ノ折  
電話 〇五六七(二八)五一六六  
FAX 〇五六七(二四)四三三七

**日東製罐販売株式会社**  
代表取締役社長 安藤宏行  
愛知県岡崎市宮地町字郷東三九  
電話 〇五六四(五)一五六一  
FAX 〇五六四(五)一五六三

**エイコー株式会社**  
代表取締役 菊井 治  
埼玉県草加市苗塚町五七七  
電話 〇四八(九二二)八三七三  
FAX 〇四八(九二二)八三七五

**株式会社  
城北鋳力印刷工業所**  
代表取締役 竹腰忠臣  
千葉県野田市木間ヶ瀬二五〇―一  
電話 〇四(七一九)二六一一  
FAX 〇四(七一九)二七七九

**株式会社井上博商店**  
代表取締役社長 井上歩美  
大阪府大阪市住吉区万代東  
電話 〇六(六六九)一一二五  
FAX 〇六(六六九)一一二七

**株式会社  
愛罐コーポレーション**  
代表取締役 栗田敬士  
東京都渋谷区本町二―三九―一四  
電話 〇三(五三〇四)五五一五  
FAX 〇三(五三〇四)五五一六

**高野興業株式会社**  
代表取締役 高野康弘  
東京都墨田区本所一―二―三  
電話 〇三(三三六三)一六六六  
FAX 〇三(三三六三)六二六四

**株式会社MOBY**  
代表取締役 宮内 太  
千葉県市川市塩浜一―一四  
電話 〇四七(三〇六)〇二一〇  
FAX 〇四七(三〇六)〇二四九

**株式会社江連金属印刷所**  
代表取締役 江連 一  
千葉県松戸市上本郷八一  
電話 〇四七(三三六)〇一三五  
FAX 〇四七(三三六)八七一五

**是松鋼商株式会社**  
代表取締役社長 是松一郎  
大阪府東大阪市楠根二―六一―三  
電話 〇六(六七四八)二三六一  
FAX 〇六(六七四八)〇四〇〇

**大貫金属工業株式会社**  
代表取締役 大貫雄一  
東京都葛飾区東新小岩五―一七―二  
電話 〇三(三六九)六一七九  
FAX 〇三(三六九)六一七九

**富安株式会社**  
代表取締役 田川正之  
東京都墨田区太平四―五―一五  
電話 〇三(五六一)七七七〇  
FAX 〇三(五六一)七七七〇

**大成ブリキ印刷株式会社**  
代表取締役社長 中田正和  
茨城県稲敷郡河内町長竿  
電話 〇二九七(八六二)二〇一  
FAX 〇二九七(八六二)二四二〇

**株式会社池上金属印刷**  
代表取締役 小川千枝子  
埼玉県八潮市大曾根一―二八―九  
電話 〇四八(九九六)〇〇三九  
FAX 〇四八(九九六)二七二七

**三幸商事株式会社**  
代表取締役 武田有広  
大阪府大阪市西区北堀江  
電話 〇六(六五四)九三三二  
FAX 〇六(六五四)三五八八

**大樹生命保険株式会社**  
代表取締役社長 吉村俊哉  
東京都千代田区大手町二―一―一  
電話 〇三(三八一)八五二〇九  
FAX 〇三(三八一)八五一〇

**中村商事株式会社**  
代表取締役 中村 定  
東京都千代田区神田和泉町一―七―一  
電話 〇三(五六八)五九一一  
FAX 〇三(五六八)六一五五

**東都金属印刷株式会社**  
代表取締役 菅谷誠一  
千葉県船橋市小野田町一五二―一三  
電話 〇四七(四五七)五四六一  
FAX 〇四七(四五七)七二三八

**新里機工株式会社**  
代表取締役 金澤幸一  
埼玉県川口市東領家四―七―一  
電話 〇四八(二九)九〇九七  
FAX 〇四八(二九)九〇九八

**日東金属工業株式会社**  
代表取締役 大久保八城  
大阪府八尾市太田七―一六  
電話 〇七(二九九)六七一一  
FAX 〇七(二九九)六七五九

**株式会社  
セゾン保険サービス**  
代表取締役社長 富岡勝巳  
東京都豊島区東池袋四―二―一  
電話 〇三(三九八)一五二六  
FAX 〇三(三九八)八二二七

**東日本一般缶工業協同組合**  
**CPSM会**

令和2年4月15日筑波カントリークラブで第67回CPSM会を開催予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となった。  
\*次回は令和2年秋に行う予定。

**令和2年2月から  
令和2年7月までの行事**

**東日本一般缶工業協同組合**

- 令和2年 .....  
2/5 東京都鉄二健康保険組合  
[第496回理事会]  
2/10 東京中央会大村功作会長  
叙勲受章祝賀会  
2/25 東京都鉄二健康保険組合  
[第123回組合会]  
3/3 事務局局長協会「理事会」  
3/6 人材育成委員会  
[「おもてなしセミナー」(中止)]  
3/11 CPSM会打合せ  
組合士協会  
[常任理事会(中止)]  
3/13 第5回理事会(役員会(中止)  
東京中央会  
[情報連絡員報告会]  
3/18 事務局局長協会  
[第64回定期総会]  
4/10 監事会  
第67回CPSM会(中止)  
4/15 組合士協会「役員会」(中止)  
4/21 第1回理事会(みなし決議)  
5/8 東京中央会  
[役員・評議員合同会議(中止)]

- 5/14 第42回通常総会
- 6/1 第2回理事会(Web会議)
- 6/15 東京中央会「第68回通常総会」

**西日本一般缶工業協同組合**

- 令和2年 .....  
5/11 第1回三役ZOOMミーティング  
5/21 第52期通常総会  
6/10 第1回役員ZOOMミーティング

**全日本一般缶工業団体連合会**

- 令和2年 .....  
3/13 第3回理事会(役員会(中止)  
3/13 第3回全日本一般缶PR活動  
推進協議会(中止)  
5/27 連合会監査  
6/12 第42回定時総会(Web会議)  
第1回全日本一般缶PR活動  
推進協議会(Web会議)  
6/12 第44回全国流通委員会・  
部会協議会(中止)  
7/30 スチール缶連絡協議会

**令和2年8月から  
令和3年1月までの行事予定**

**東日本一般缶工業協同組合**

- 令和2年 .....  
9/2 第3回理事会(Web会議)  
11/ 事務局局長協会「職員交歓会」  
11/ 第67回CPSM会  
12/1 第4回理事会・忘年会

**西日本一般缶工業協同組合**

- 令和2年 .....  
10/13 4S会  
10/下旬 缶友会ゴルフ会

- 11/中旬 合同部会
- 12/4 役員会

**全日本一般缶工業団体連合会**

- 令和2年 .....  
8/28 経済産業省金属課「令和2年度  
鉄鋼製品業況ヒアリング」  
(Web会議)  
10/ 一般缶イノベーションフォーラム  
2020  
11/26~28 エコプロ2020

**令和3年**

- 1/8 三役年始挨拶回り  
1/15 第1回理事会  
1/15 第2回全日本一般缶PR活動  
推進協議会  
1/15 2021年新年賀詞交歓会

**組合伝言板**

**《代表者交代》**

- (西日本組合員) .....  
三國金属工業(株)  
代表取締役社長 板垣 毅氏  
令和2年6月
- (東日本協力会員・西日本賛助会員・  
中部賛助会員) .....  
JFE商事プリキセンター(株)  
代表取締役社長 谷口充治氏  
令和2年4月



**令和元年12月から令和2年5月までの一般缶生産出荷実績表**

(単位:t)

	年月	生産	出荷		在庫		年月	生産	出荷		在庫
			販売	その他					販売	その他	
経済産業省データ	元.12	5,264 (5,341)	5,292 (5,267)	2 (33)	7,714 (7,697)	連合会データ	元.12	3,835 (3,700)	4,086 (3,869)		6,767 (6,147)
	2. 1	5,175 (4,838)	4,814 (4,285)	63 (42)	8,003 (8,192)		2. 1	3,318 (2,984)	3,117 (2,893)		6,773 (6,226)
	2	4,898 (4,910)	4,540 (4,474)	50 (46)	8,268 (8,570)		2	3,254 (3,228)	3,116 (3,146)		6,881 (6,245)
	3	4,689 (5,365)	4,587 (5,339)	51 (11)	8,261 (8,592)		3	3,042 (3,485)	2,907 (3,323)		6,961 (6,404)
	4	4,344 (5,359)	4,002 (5,780)	14 (32)	8,579 (8,144)		4	2,927 (3,381)	2,648 (3,303)		7,123 (6,457)
	5	3,389 (4,818)	3,317 (5,078)	9 (9)	8,653 (7,880)		5	2,256 (3,256)	2,167 (3,080)		7,209 (6,721)

( )内は前年同月実績  
経済産業省データは生産動態統計鉄鋼月報より転載